

サイエンスフィルムカフェ2010 ～科学映像がおもしろい～

科学技術映像祭入選作品及び科学映像クリエイター等の映像作品上映とトークイベントなどにより、自然・くらしの不思議・脅威、科学や理科の楽しさにふれてみよう

- 実施期間 2010年9月18日(土)～9月20日(月・祝)
- 場 所 科学技術館 4F 『宇宙のひろば』
- 参加費用 無料(科学技術館の入館料は必要です)
- 定 員 60名

■ 9月18日(土)

10:30-11:45 1-1 自然ってふしぎだな

上 映 自然が作る色の世界 ほか
出演者 渡部 瑞穂 ((株)映像館プロデューサー)
小山 晃 (ミミル山房 ディレクター)

12:00-13:15 1-2 オオタカと考える生物多様性

上 映 里山の猛きんオオタカ
出演者 岩崎 雅典 (群像舎代表・映画監督)

13:30-14:00 1-3 スピードの不思議な世界にみんなを招待するよ!

上 映 魔法使いハーレイのスピードストーリー

14:15-15:00 1-4 金星探査機「あかつき」の冒険

出演者 成田 伸一郎 (JAXA 月惑星探査プログラムグループ)

15:15-16:30 1-5 科学映像クリエイターですが、なにか!?

出演者 (三上真世 (国立天文台科学文化形成ユニット) ほか)

■ 9月19日(日)

10:30-12:00 2-1 だまし絵の秘密

上 映 だまし絵立体
出演者 杉原 厚吉 (明治大学先端数理科学インスティテュート副所長)

12:30-14:00 2-2 「あなたもニュートン」親子で楽しむ科学映画の授業

上 映 岩波映画 力のおよぼしあい
出演者 長谷川 智子 (台東区 中学校講師)
桜井 順子 (埼玉県 高校講師)

14:30-16:00 2-3 生命のしくみがわかる

上 映 時空キューブ生命01「呼吸」
出演者 川村 智子 ((株)アイカム 社長)

16:30-18:00 主催者・関係者プログラム

■ 9月20日(月・祝)

10:30-12:00 3-1 偉人達の挑戦とのこしたもの

上 映 紀伊國屋評伝シリーズ 本多 静六 ほか

12:30-14:00 3-2 マインド・ラボで体験する知覚の不思議

上 映 マインド・ラボ
出演者 入道 隆行 ((株)ウイルアライアンス ディレクター)

14:30-16:00 3-3 サイエンス映像がおもしろい!

出演者 林 勝彦 (元NHK エンタープライズ) 他

問合せ 科学技術映像祭 eメール filmfest@jsf.or.jp お願いします。

事前申込みは8/31で終了しました。

残席分については、当日プログラム開始の1時間前に整理券を配布します。

1-1 自然ってふしぎだな

自然がつくる色の世界

企画 文部科学省 製作：映像館（第50回科学技術映像祭部門優秀賞）

私たちをとりまく自然には色が溢れています。木々の緑、色鮮やかな花、特徴的な色彩を持つ虫や動物たち。空も、時間につれてさまざまな色を見せてくれます。でも、昼間の空が青いのはどうしてでしょう？ どうして多様な色が存在するのでしょうか？ 色がもつ性質とは？

自然の美しい色の世界を楽しみながら、色にまつわるたくさんの不思議を、観察と実験を通して考えてみましょう。

出演者 渡部瑞穂（(株)映像館 プロデューサー）、小山 晃（ミミル山房 ディレクター）



夜明けの空、空の色は刻々と変化してゆく

1-2 オオタカと考える生物多様性

里山の猛きんオオタカ ～那須野ヶ原からの旅立ち～

企画・製作：NPO 法人オオタカ保護基金・群像舎

オオタカは、里山の豊かな自然の象徴だ。一方で、開発などによって生息環境が失われやすいことから、保護が必要な猛きんでもある。栃木県北部・那須連峰のすそ野に広がり、オオタカの絶好の生息地となっている。ここでの最新の研究成果を基に、オオタカの知られざる生態を克明に描くとともに、里山に生きるその姿を通じて、人と自然の共存を考える。



オオタカのあかちゃん

出演 岩崎雅典（群像舎代表・映画監督）

1-3 スピードの不思議な世界にみんなを招待するよ！

魔法使いハーレイのスピードストーリー

監督：NAOYA、企画原案 NAOYA 近清武、キャラクターデザイン作画監督：佐藤好春、
プロデューサー 前田融 佐々木聡、制作：日本アニメーション

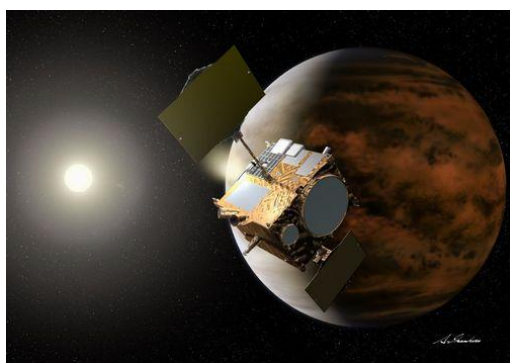


スピードを通じて広がる日常世界への好奇心から科学的な視点までを、子供たちに楽しく体感してもらうよう、アニメーションという映像手法を用いて制作しました。主人公のハーレイは、魔法学校に通う魔法使いの見習いで、クラスメイトのピーターたちとホウキによるスピード競争に明け暮れています。そんな魔法使いの学校で繰り広げられる物語と、スピードのテーマがうまくかみあい、従来にない”科学がテーマ”のアニメーション番組が完成しました。

1-4 【映像でわかる！宇宙ミッション】金星探査機「あかつき」の冒険

明け方や夕方に、ひときわ明るく輝いて見えることから、「明けの明星」「宵の明星」として親しまれてきた金星。大きさや重さが地球と似ているので「地球の兄弟星」とも言われています。ところが実際の金星は、硫酸の雲でおおわれ、暴風が吹き荒れる灼熱の世界です。兄弟星はどうして灼熱の世界になってしまったのでしょうか？その謎を解き明かすため、今年5月、金星探査機「あかつき」が打ち上げられました。

このコーナーでは、12月に金星への到着を予定している「あかつき」がどうやって金星に行き、その謎を調べるのかを、映像をまじえて専門家が解説します。



金星探査機「あかつき」ミッションイメージ図
CG提供：JAXA、池下章裕

出演：成田 伸一郎（JAXA 月惑星探査プログラムグループ・宇宙科学研究所）

1-5 科学映像クリエイターですが、なにか!?

国立天文台科学文化形成ユニットが行っている、科学映像クリエイター養成コースの 修了制作作品を見ながら、実際に制作した修了生と共に対談形式で、制作 裏話や科学映像の活用方法、科学映像の今後などについて語る。

司会・進行：三上真世（国立天文台科学文化形成ユニット）

ゲ ス ト：アレン・イング（デザイナー、平成21年度修了生） 竹内 伸（平成21年度 修了生）

2-1 だまし絵の不思議

だまし絵立体 ～新しい立体錯視の発見～

企画：国立大学法人 東京大学 製作：（株）イメージサイエンス

絵には描けても、立体としては作れないのが「だまし絵」だが、立体として作れるものがある。そのからくりは、人間が立体と判断する根拠と深く関わっている。



環境の中のだまし絵立体

出演：杉原厚吉 明治大学先端数理科学インスティテュート 副所長

2-2 「あなたもニュートン」親子で楽しむ科学映画の授業

あなたは「力」を見たことがありますか？

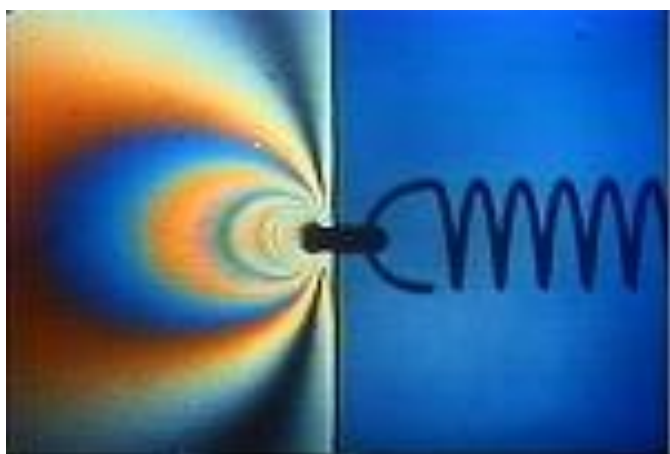
地球上すべてのもの、宇宙にあるすべてのものに力のはたらいています。

ガリレオもニュートンも見えない力を想像力の目で見えて科学の法則を見つけました。

岩波科学教育映画「力のおよぼしあい」は、「見えない力が見えてくる」ように、映像イメージで「力」のはたらきを教えてくれます。

親しみやすいトークを交えて映画の問題に予想をしたり、自分で試す実験も体験しながら映画を見ていきます。

対象 小学3年生以上 ※お申込では、ご同伴される保護者のお名前もお知らせください。



「力のおよぼしあい」岩波映画製作所

協力：岩波映像(株)、(株)仮説社、
東京大学大学院情報学環・記録映
画アーカイブプロジェクト、
記録映画保存センター

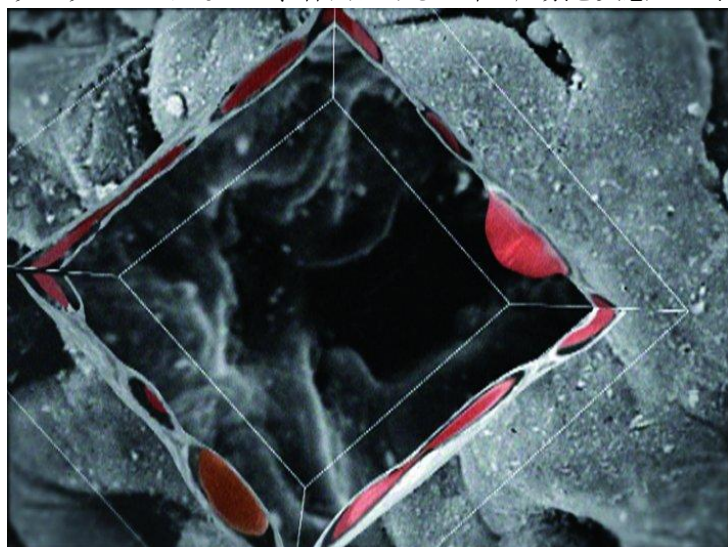
講師 長谷川智子（台東区中学校講師）・桜井順子（埼玉県高校講師）

2-3 生命のしくみがわかる

時空キューブ 生命01 呼吸

企画・製作：(株)アイカム

生命現象を〈時空キューブ〉という新しい表現で描く科学映画シリーズ第1巻、「呼吸」。生きているとはこういうことではないか、体内にある生命の風景を実感してください。



肺胞をめぐる赤血球

出演 川村 智子（(株)アイカム社長）

<主催者・関係者プログラム>

清酒のルーツ復活～菩提酛復元プロジェクト～

企画：(独)日本原子力研究開発機構 製作：山陽映画(株)

舞台は日本清酒発祥の地ー奈良県正暦寺。清酒のルーツを復活させるため「産・官・学」＋「宗」の連携プロジェクトによって、500年の時を経た幻の酒母が甦る。



菩提酛の仕込み（正暦寺）

3-1 偉人達の挑戦とのこしたもの

「紀伊國屋書店ビデオ評伝シリーズ 学問と情熱 第35巻」 本多静六 ～いのちを育てる森の実学～

企画：(株)紀伊國屋書店 製作：(株)ポルケ

明治神宮の森を作った日本初の林学者本多静六。人と環境の関わりを問い続け、由布院の温泉町開発も後押し、蓄財家としても成功したマルチな活動を描く。



明治神宮の森

3-2 マインド・ラボで体験する知覚の不思議

マインド・ラボ

企画：(独) 科学技術振興機構 製作：(株) ウィルアライアンス

私たちには「目に入る光景のすべて受け止め、ありのままに認識している」という思いこみがあります。しかし、私たちの意識にのぼる世界は、実は脳が無意識に行う補完や推測、解釈によってつくりあげられています。

「マインド・ラボ」は、この意外に知られていない事実を体験できるWebサイト。世界を知覚できること不思議を、参加者のみなさんといっしょに考えていきます。

(インターネットで見られます。 <http://jvsc.jst.go.jp/find/mindlab/>)



大きさの錯視

「TRIAL 05組み込まれた遠近法」より

出演 入道 隆行 ((株) ウィルアライアンス ディレクター)

3-3 サイエンス映像がおもしろい!

林勝彦氏が制作した、NHK スペシャル「驚異の小宇宙・人体」の制作のきっかけは何だったのか。また、番組の制作後、制作者のものの見方や考え方で変わったところ、変わらないところを聞き、会場の人々との意見交換をしながら、映像を制作する人の心の内面を探る。

また、若い人々が制作した番組を上映(各10分程度)し、制作者の意図や工夫を聞き、よりよい作品のためにどうすればよいかをディスカッションする。

さらに、最新の科学研究の成果を映像化している事例を紹介し、どのようにすれば研究者の意図が伝わりやすくなるかを、プロの番組制作者たちから意見を聞く。

出演 パネリスト 林勝彦 (元NHK エンタープライズ エグゼクティブプロデューサー)
科学映像制作者 (大学学部生・大学院生)

司会 藤田貢崇 (サイエンス映像学会)